

資産運用・相続 リード獲得広告企画
週刊文春12/11号(12月4日売)

週刊文春

文春オンライン

はじめに

不安視される「老後資金」について。

ウクライナや中東の紛争の長期化、中国と台湾、アメリカと中国の国際的対立など世界情勢が金融市場に多大な影響を与え、日本でも為替・株式市場の動向に注目が集まる中、日本では超高齢化社会において、「老後2000万円問題」が懸念され、老後資金の準備に若い世代から投資をするなど、資産運用は全世代的な関心ごとといえます。

NISAやiDeCoに関連する情報は日ごと増加し、インターネット上に蔓延る情報から正しい情報を取捨選択する難しさも相まって、資産運用における信頼できる情報が一層求められるようになっていきます。

本企画は約20年間弊社クライアントに大変ご好評いただいております、また読者からも人気の恒例企画となっております。

週刊文春は19年連続週刊誌実売No.1。
他の週刊誌・ビジネス誌などを大きく上回る
約42万部の発行部数を誇ります。(※2024年下期～2021年下期)
誌面についたはがきからの応募も多く、
ご出稿社様1社あたり、**平均100件**のリード獲得が可能です。

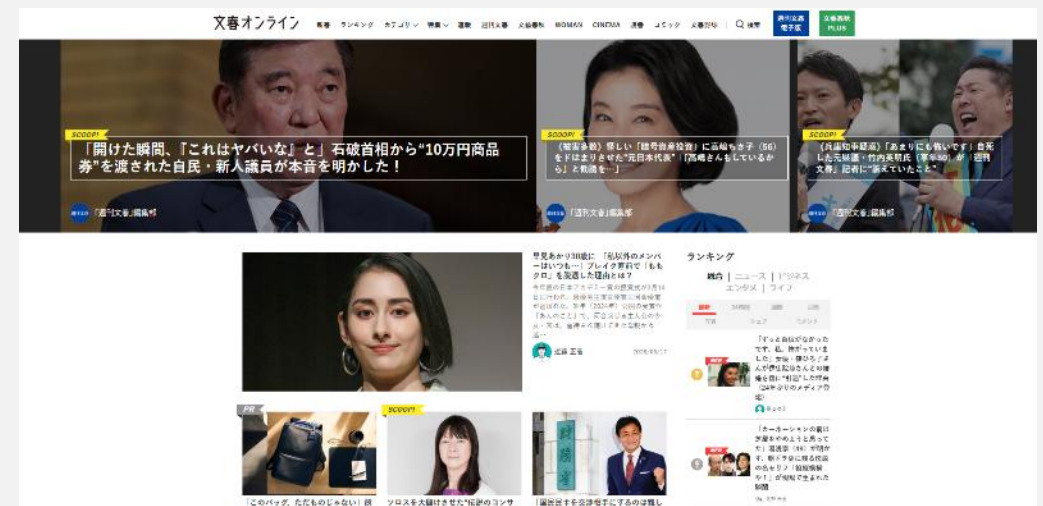


週刊文春・文春オンラインについて



週刊文春は19年連続週刊誌実売No.1。
他の週刊誌・ビジネス誌などを大きく上回る
約42万部の発行部数を誇ります。(※2024年下期～2021年下期)

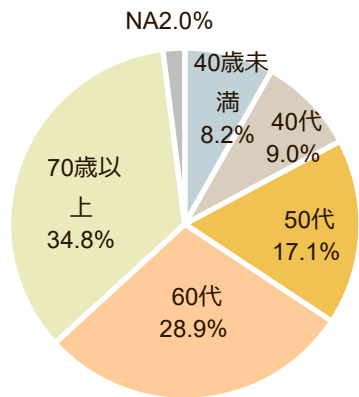
文春オンラインは月間PV3億8768万、
月間UU3372万を誇る、
国内有数のニュースメディアです。
ビジネスからエンタメまで、間口の広い記事コンテ
ンツは性別や年代を問わない幅広い世代にリーチ。
SNSトレンドを席巻することも多く、常に注目度の
高いメディアとして多くの読者のみなさまに愛読さ
れています。



本企画の読者属性について

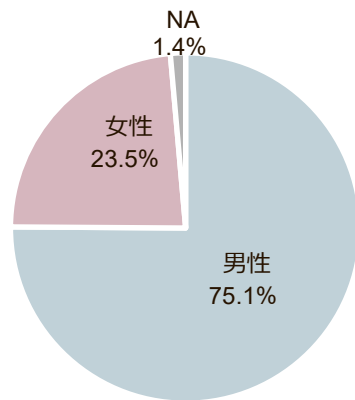
50～70代を中心に貯蓄および保有資産額が高い層が読者に多く、
老後資金の運用や相続問題に関心の高い潜在顧客層にダイレクトにリーチできます。

年齢層



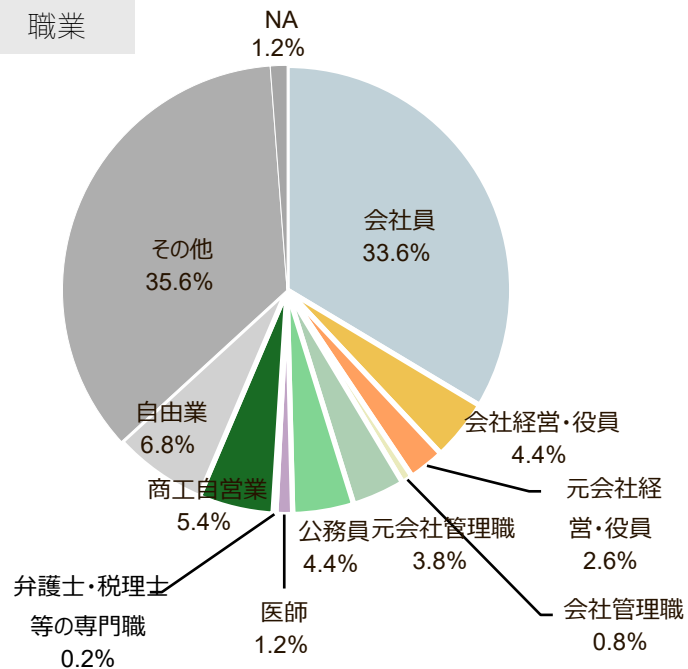
老後2000万円問題を目前に、退職金の運用・老後資金の安定運用などに関心が高く、相続経験も増える50代以上の世代が中心です

男女比



週刊文春全体の読者層は男女比は6：4ですが、当企画への資料請求者は4分の3が男性です

職業



経営者・役員や医師、弁護士など士業の愛読者も多く社会的地位が高い読者層です

新幹線・グリーン車利用者の購読雑誌Top5

1位	週刊文春	20.4%
2位	文藝春秋	17.9%
2位	AERA	17.9%
4位	週刊ダイヤモンド	16.1%
5位	週刊東洋経済	14.9%

※楽天リサーチ調べ

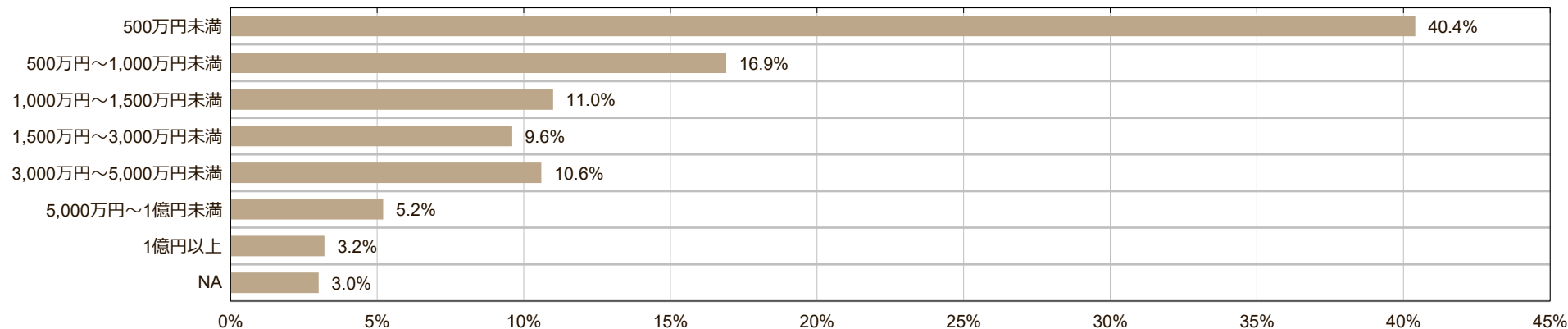
医師がよく読む雑誌Top5

1位	日経メディカル	31%
2位	メディカルトリビューン	30%
3位	日本医師会雑誌	27%
4位	週刊文春	13%
5位	日本医事新報	7%

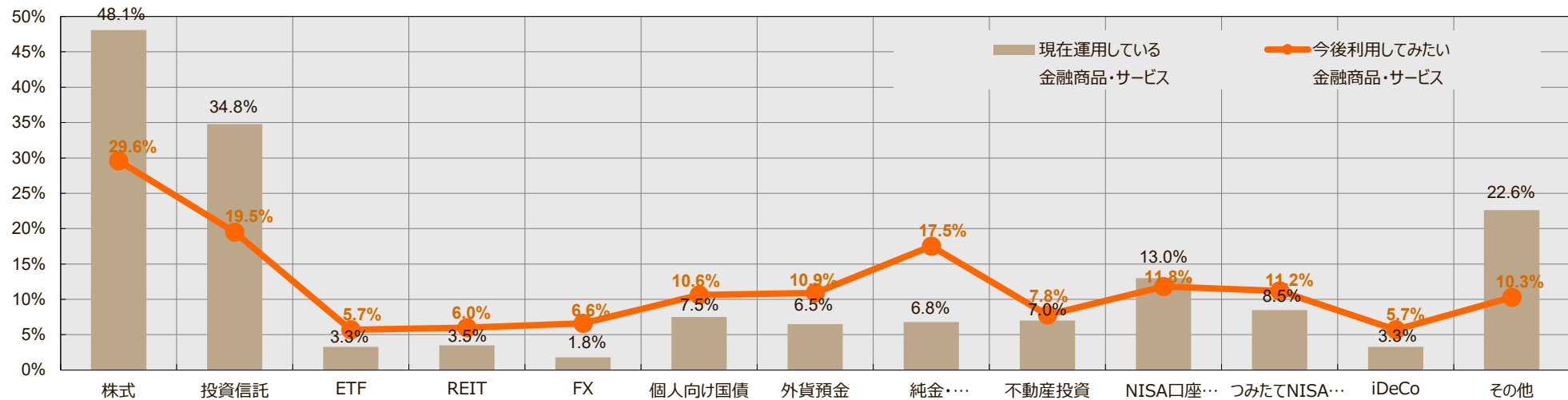
※Doctor Media Research 2016より

貯蓄額

約4割の読者が1,000万円以上の貯蓄を持ち、5,000万円以上の貯蓄をもつ読者も8.4%います



関心のある投資商品



全体的に投資へのリテラシーが高く、特に株式投資、不動産投資、純金投資への経験値・関心が高くなっています。

企画概要

資産運用特集では、冒頭で著名投資家やファイナンシャルプランナーを起用し、ハイリスク時代でも一喜一憂しない資産運用の心構えや、おすすめの投資商品・サービスなどを提案。相続特集では、近年話題の相続税・贈与税の一本化など、今後の相続税制の見通しを踏まえたうえで、具体的な対策法を専門家に伺います。それぞれの企画(編集ページ)に続く形で広告展開が可能です。

企画末尾のはがき、ならびに月間約4億PVを誇る文春オンライン内フォームから、**潜在顧客のリード獲得**が可能です。
(獲得実績:1社あたり平均100件)

展開イメージ

①資産運用記事
(編集ページ)

②広告ページ (純広・タイアップ)

③アンケート・ハガキ



性別年代、家族構成、職業、年収、貯蓄額、金融商品の関心有無など
幅広くアンケート調査が可能です。

- ①職業
 - ②貯蓄額
 - ③家族構成
 - ④世帯年収
 - ⑤預貯金以外に現在利用している金融商品
 - ⑥今後利用してみたい金融商品
 - ⑦現在の検討状況
 - ⑧当該項目の相談先(誰に相談しているか)
- など8～10項目程度

獲得リード(資料請求者)が上記質問項目に対し、どのような回答をしたのか、回答をすべて納品いたします。

実施料金

週刊文春のみ実施

スペース	企画特別料金	通常料金
カラー1P純広告	180万円	185万円
カラー1Pタイアップ	200万円	225万円
カラー2P純広告	350万円	370万円
カラー1Pタイアップ+1P純広告	370万円	410万円
カラー2Pタイアップ	390万円	430万円

週刊文春・文春オンライン
同時実施パッケージ

スペース	パッケージ特別料金	通常料金
カラー1Pタイアップ+文春オンライン転載	250万円	325万円
カラー1Pタイアップ+1P純広告+文春オンライン転載	420万円	510万円
カラー2Pタイアップ+文春オンライン転載	440万円	550万円

※文春オンライン転載は2週間掲載、10,000PVを保証いたします。

純広告オーダー×切:

10月24日(金)

タイアップオーダー×切:

10月10日(金)

※タイアップの進行スケジュールは別途ご提案します。

お問い合わせ

株式会社文藝春秋メディア事業部

TEL.090-3473-1181

<https://www.bunshun.co.jp/ads/>

(担当:高橋 s-takahashi@bunshun.co.jp)